

白虎加人参湯は、「傷寒論」・「金匱要略」に記載される、のどの渇きとほてりのある人に用いられる漢方薬です。

### してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)  
次の人は服用しないでください  
生後3カ月未満の乳児。

### 相談すること

- 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください
  - 医師の治療を受けている人。
  - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
  - 胃腸虚弱で冷え症の人。
  - 高齢者。
  - 次の症状のある人。  
むくみ
  - 次の診断を受けた人。  
高血圧、心臓病、腎臓病
- 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談してください
  - 服用後、次の症状があらわれた場合

| 関係部位 | 症 状        |
|------|------------|
| 消化器  | 食欲不振、胃部不快感 |

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

| 症状の名称     | 症 状   |
|-----------|---|
| 偽アルドステロン症 | 尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。 |

- 1カ月位服用しても症状がよくならない場合

- 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談してください

### 効能・効果

のどの渇きとほてりのあるもの

### 成分と分量

1包(大人1日量)中に次の成分を含んでいます。

| 成 分 | チモ   | セッコウ  | カンゾウ | ニンジン | 粳米   |
|-----|------|-------|------|------|------|
| 分 量 | 5.0g | 15.0g | 2.0g | 3.0g | 8.0g |

### 用法・用量

本品1包を和紙袋入りのまま、水約500mLを加えて、半量くらいまで煎じつめ、和紙袋とともに煎じかすを除き、煎液を3回に分けて食間に服用してください。

上記は大人の1日量です。

| 年 齢    | 大人(15才以上) | 14才～7才 | 6才～4才  | 3才～2才  | 2才未満     | 3カ月未満   |
|--------|-----------|--------|--------|--------|----------|---------|
| 服用量    | 上記の通り     | 大人の2/3 | 大人の1/2 | 大人の1/3 | 大人の1/4以下 | 服用しないこと |
| 1日服用回数 | 3回        |        |        |        |          |         |

### <用法・用量に関連する注意>

- 用法・用量を厳守してください。
- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- 1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。
- 煎じ液は、必ず熱いうちにかすをこしてください。
- 本剤は、必ず1日分ずつ煎じ、数日分をまとめて煎じないでください。
- 沈殿したものは服用しないでください。

### 保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- 煎じ液は腐敗しやすいので、冷暗所又は冷蔵庫等に保管し、服用時に再加熱して服用してください。
- 生薬を原料として製造しているので、製品の色や味等に多少の差異を生じることがあります。